



〈学校教育目標〉 明るく さわやかな子の育成

さいたま市立芝原小学校

さいたま市緑区芝原2丁目5番地

TEL 873-4133 FAX 810-1123

Web <http://shibahara-e.saitama-city.ed.jp>

今年の中秋の名月は満月です

校長 吉岡 貴和

夏休みが終わり、マスク越しではありますが児童の元気な声が学校に戻ってきました。どの顔も2年ぶりの長い夏休みを堪能したように見えますが、新型コロナウイルス感染症の猛威はいまだ留まることを知らず、緊急事態宣言中は登校とオンラインを選択しての2学期スタートとなりました。児童も保護者の皆さんも長期化するこれまでと違う生活に慣れてくる一方、澱のようにたまる心身や心の疲れがあることも事実でしょう。無理をせず、小さなサインに気づき、お互いに思いやることでこの2学期もみなさんにとって楽しく充実した学校生活にしていきたいと思います。

さて「お月見」の話です。2021年の中秋の名月は、9月21日です。「中秋の名月」とは、旧暦8月15日の夜に見える月のことをいい、この月をながめる風習は平安時代に中国から伝わってきたと言われています。中秋の名月は農業の行事と結びつき別名「芋名月」と呼ばれることもあります。また、旧暦の9月13日の夜を「十三夜」といい、日本ではその夜にもお月見をする習慣があります。十三夜は、「後（のち）の月」「豆名月」「栗名月」ともいい、今年の十三夜は、10月18日です。（お月見も2度楽しめますね）



© 国立天文台

満月はとても明るく、月明かりで影ができるくらいです。街灯や街明かりを少しさえぎることのできる家の陰や、見沼田んぼ近くなどで、安全に気をつけて月明かりでできた自分の影を見てみましょう。晴れていれば、今年も変わらない美しい中秋の名月をきっと楽しむことができるでしょう。

今年の中秋の名月は満月と同じ日ですが、実は中秋の名月と満月の日付がずれることは、しばしば起こります（例えば、2024年は、中秋の名月が9月17日、満月が9月18日）その理由は小学生の皆さんには少し難しいので、今は内緒にしておきます。興味のある人は中学生になったらぜひ研究してみてください。

※資料データは国立天文台HPを参考にしました